



平成 30 年 9 月 6 日

各 位

会社名 株式会社ストリーム
 代表者名 代表取締役社長 松井 敏
 (コード番号：3071 東証第二部)
 問合せ先 執行役員管理本部長 高瀬 宏平
 (TEL. 03-6858-8189)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 30 年 3 月 14 日に公表した平成 31 年 1 月期の第 2 四半期累計期間及び通期の業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 31 年 1 月期 第 2 四半期累計期間連結業績予想の修正(平成 30 年 2 月 1 日～平成 30 年 7 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益 (円)
前回発表予想(A)	12,572	62	54	33	1.23
今回修正予想(B)	11,138	5	3	△10	△0.38
増減額(B-A)	△1,434	△56	△51	△43	—
増減率(%)	△11.4	△90.5	△93.8	—	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 30 年 1 月期第 2 四半期)	10,159	53	47	37	1.39

単位：百万円

2. 平成 31 年 1 月期 通期連結業績予想の修正(平成 30 年 2 月 1 日～平成 31 年 1 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想(A)	25,407	207	193	122	4.50
今回修正予想(B)	22,756	22	13	△58	△2.15
増減額(B-A)	△2,651	△185	△180	△181	—
増減率(%)	△10.4	△89.3	△93.0	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 30 年 1 月期)	22,430	95	60	16	0.62

単位：百万円

3. 修正の理由

(第2四半期累計期間連結業績予想修正の理由)

当社グループの売上高に関しましては、インターネット通販事業において本サイトの売上不振をカバーすべく「楽天市場」「Yahoo!ショッピング」「Amazonマーケットプレイス」等の外部サイトでのポイント施策等を積極的に行うことにより、売上高は前年同四半期実績を上回ったものの、主要商品においては競合他社との価格競争も厳しく、計画値に対しては未達となりました。一方、ビューティー&ヘルスケア事業につきましては、訪日観光客向け免税店での販売が依然好調に推移しているものの、会員向けビジネスの売上が前年同四半期をわずかながら下回る結果となりました。

その結果、当社グループ全体の売上高は当初計画を下回る見通しとなりました。

また、利益面に関しましては、インターネット通販事業において、外部サイトの売上高増加に伴う広告宣伝費や荷造発送費等の増加のほか、競合他社との価格競争に伴う対策費用の発生や滞留在庫の処分に伴う粗利益の低下などにより各段階利益が減少しており、当初計画を下回る見通しとなりました。

(通期連結業績予想の修正の理由)

第3四半期累計期間以降の売上高に関しましては、インターネット通販事業における年末商戦等の季節要因により、売上高の増加を受けるものの、第2四半期までの減少分を取り戻す状況まで見込めないこと、更に、利益面に関しては、インターネット通販事業の在庫適正化のため低粗利益での販売や外部サイトに係る広告宣伝費等の費用増加も継続していくことから、全体として利益が減少する見込みであります。

上記の事由により、当第2四半期累計期間及び平成31年1月期の通期の連結業績予想の修正をします。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上